平成２７年度　特別養護老人ホームサンライフ御立

事業報告書

ささゆり会経営スローガン「自主性と創造性を磨く、魅力ある職場作り！」に応じて、人材育成及び働きやすい職場作りに力を入れた。人材育成では、チューター制度の導入・役職別の研修を実施した。働きやすい職場作りとしてリフレッシュ休暇・福祉用具の導入により職員の精神的疲労の緩和、腰痛予防対策に努めた。
また、介護報酬の削減に伴い、収入減が見込まれたため、人員配置・介護度・居室等の変更の検討及び入院者数・空床を減らす取り組みを行った。

Ⅰ．人材の育成について

１.新入職員教育について(チューター制度導入)

新入職員に１名の個人指導者をつけ、基本３ヵ月間、指導者と同じ勤務につけ指導スケジュール、３段階のチェック表の基、指導を行い新入職員の段階的な成長を図ることができたが、中途採用者へのチューター制度の導入は無かった為、その者への介護への知識・技術不足への指導課題が残った。

また、2・3 年目の職員が、1 年目の職員に対し勉強会を実施することで、教える力を伸ばした一方で、リーダーへ、加算や介護保険等の勉強会を行うことにより、リーダーのレベルアップへと繋げた。

Ⅱ．介護技術の向上

介護技術講習では、毎週継続的に実施したが、勤務の関係により参加人数が少なく、講習開催が出来ないこともあった。また、指導者担当者の徹底力や企画運営力が弱いことも要因として挙げられた。今後は、担当者の指導力を上げると共に、各リーダーと協力し介護技術のレベル向上に繋げることが求められている。

また、QC サークル活動では褥瘡予防に取り組み、１月の平均褥瘡者数が対策前 17.3 件に対し、対策後は 6.3 件と大きな効果を得る取組みとなり、活動が継続できるよう QC メンバーを中心とした、褥瘡委員会を設置する。

Ⅲ．腰痛予防への取組み

１.介護ロボットＳＡＳＵＫＥ・スライディングシートの導入

SASUKE の導入を行ったが、現在２名の方の限られた利用者様にしか使用できていない状況にあるため、新たな福祉用具の活用により職員の介護負担の軽減を図りたい。

また、入浴介助の移乗の介護負担軽減の為、上下可動式の着脱用ストレッチャー及び入浴用スライディングシートと併用することにより、より安全で、安楽に介助が行え、職員の効果的な腰痛予防対策なった。

Ⅳ．リフレッシュ休暇導入

心身共に健やかに業務が行えるようリフレッシュ休暇の導入を実施したことで、昨年度に比べ有給休暇取得の内容件数が、体調不良が減少し、私用目的での取得増加となった。また、昨年の平均有給休暇取得数７回に対し、今年度は平均８回と上回った。

Ⅴ．感染症について

感染症委員会の委員長の人事異動に伴い、現委員長とへと引き継ぎが出来ておらず、マニュアルの見直しが行えなかった。今年度は、予防対策として取り組みを行ったため、来年度にはマニュアルの見直しを行い、１年を通しての感染症予防へと繋げていく。

Ⅵ．各班目標

【３階１班】

当初は５名の方に褥瘡が発症していたが、臥床時間の見直し、福祉用具の活用、介護方法の見直しを行ったが、１名の方においては、発症と改善を繰り返し、目標の０件に至ることはできなかった。しかし、QC 活動との連携により初期の段階で改善できたことが良かった。課題としては、全ての職員へ徹底と対策案が職員間で行えていなかったこと、モニタリングができていなかったことが挙げられる。

また、ユニット会議は、短い時間など活用して方針や対策を検討する必要があった。

【３階２班】

食事に関しては利用者の状態で都度変更することで食事形態のアップにも繋がった。「肺炎入院者を減らす。」の班目標に対しては、職員一人一人が口腔ケア等に対して意識したことで、今年度は肺炎による入院者はおらず目標を達成することができた。しかし、疾病や骨折等より４名の入院者が出た為、今後は一人でも入院者を減らすことができるよう取り組むことが課題となっている。

【４階１班】

家族様に対するコミュニケーションは、積極的に行えた。今後、職員間のコミュニケーションについては、ノート、会議を活用し報・連・相を徹底する。

利用者様に対するケアについては、利用者、職員が入れ替わるもスムーズに行えた。

【４階３班】

昨年度は肺炎及び誤嚥性肺炎による入院者数が６名との結果より、肺炎・誤嚥性肺炎の入院者を０名にすることを目的に、歯ブラシ、義歯ブラシ等の物品を揃え、歯科衛生士と協働し、毎食後の口腔ケアを実施し習慣化してきたが、肺炎による入院者が１名おられ目標達成には至らなかった。しかし、義歯の調節をする事により刻み食から普通食へ移行する等の評価できる事例も多くあった。

介護統計　平成２７年３月２０日現在

		３階１班	３階２班	４階１班	４階３班	全体
日中オムツ使用率		7%	10%	25%	13%	15%
入浴統計	特浴	29%	46%	58%	29%	40%
	リフト付個浴	36%	39%	25%	38%	35%
	個浴	36%	14%	17%	33%	25%
食事形態	普通食	43%	41%	26%	43%	39%
	刻み食	33%	18%	43%	31%	31%
	極刻み食	20%	27%	23%	26%	24%
	ミキサー食	4%	14%	8%	26%	6%
	経管栄養	0%	0%	0%	0%	0%
褥瘡人数		０人	１人	０人	０人	１人
身体拘束状況		0%	0%	0%	0%	0%

Ⅷ．収入の確保

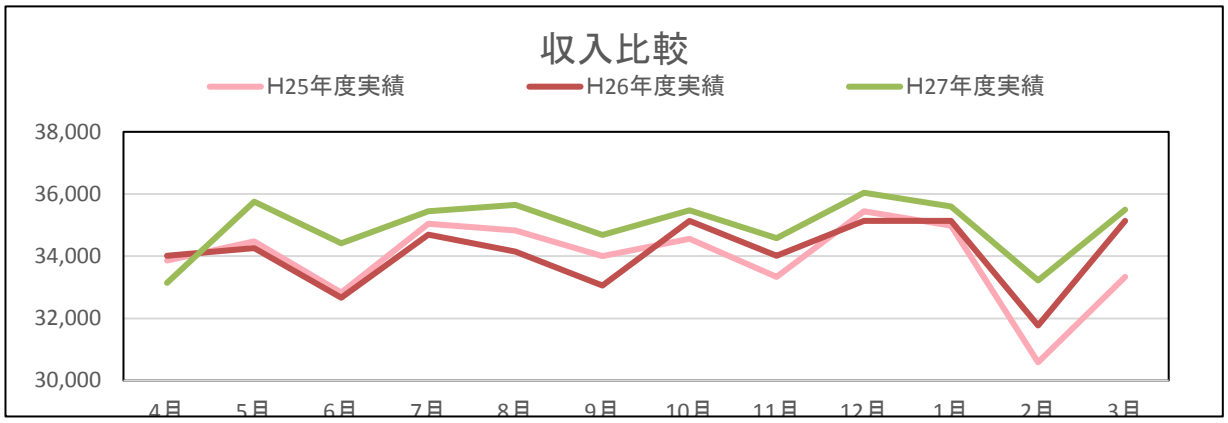
介護報酬の改定に伴い、収入の大幅減少が見込まれたが、利用者居室の変更・状態に合わせた要介護度の再確認・適当な人員配置の検討を行うと共に、医務・ショートとの連携及び、スムーズな入退所と契約等の家族説明により実質空床をひと月平均 30.67 部屋にできた。年間平均稼働率 98、7%となり昨年度収入より増収に繋げることができた。

平成２7 年度の収入　（単位：千円）

年度	４月	５月	６月	７月	８月	９月	小計
H26 年度実績	34,018	34,256	32,662	34,696	34,148	33,052	202,832
H27 年度目標	33,428	34,458	33,428	34,528	34,187	33,178	203,207
H27 年度実績	33,141	35,752	34,418	35,441	35,653	34,686	209,091
前年度との差異	-877	1,496	1756	745	1,505	1,634	6,259
年度	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
H26 年度実績	34,094	33,166	34,488	33,355	30,595	34,610	403,140
H27 年度目標	34,186	33,178	34,187	34,186	32,016	34,186	405,146
H27 年度実績	35,481	34,584	36,041	35,596	33,224	35,498	419,515
前年度との差異	1,387	1,418	1,553	2,241	2,629	888	16,375

●年度別収入　　(単位:千円)

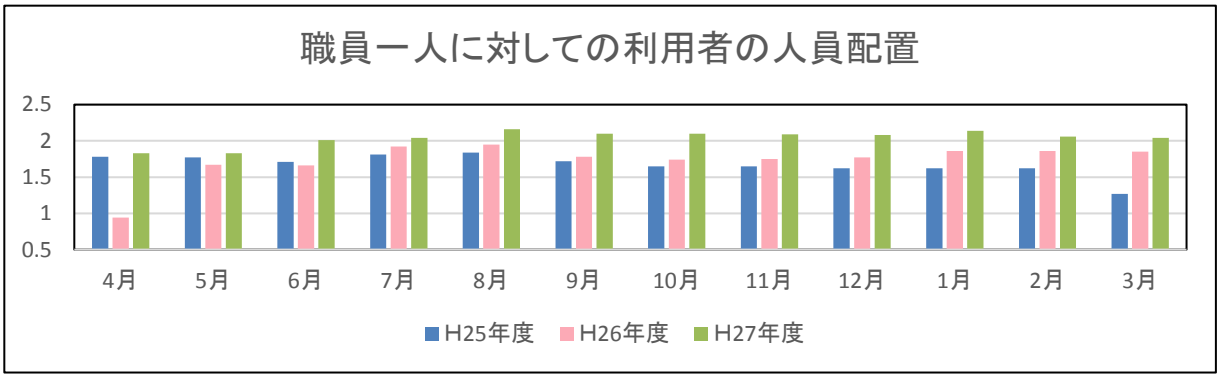
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	比率
H25年度実績	33,859	34,476	32,834	35,046	34,831	33,999	205,045	
H26年度実績	34,018	34,256	32,662	34,696	34,148	33,052	202,832	
H27年度実績	33,141	35,752	34,418	35,441	35,653	34,686	209,091	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	比率
H25年度実績	34,555	33,332	35,445	34,984	30,587	33,333	407,281	—
H26年度実績	35,136	34,015	35,136	35,136	31,771	35,136	413,783	102%
H27年度実績	35,481	34,584	36,041	35,596	33,224	35,498	419,515	101%



●人員配置率　　(単位:人)

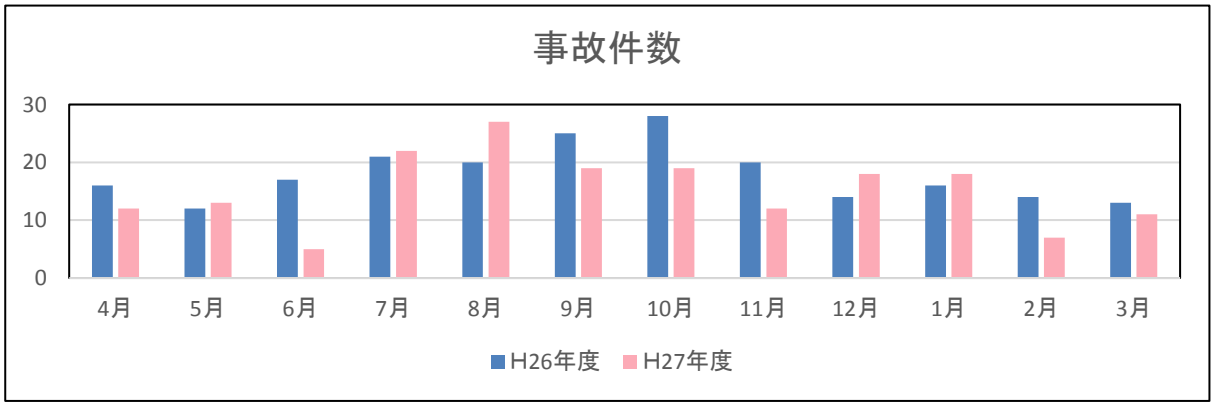
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均	前年度比率
H25年度上半期	1.78	1.77	1.71	1.81	1.84	1.72	1.77	—
H26年度上半期	0.94	1.67	1.66	1.92	1.95	1.78	1.65	93%
H27年度上半期	1.83	1.83	2.01	2.04	2.16	2.1	2.00	83%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度比率
H25年度下半期	1.65	1.65	1.62	1.62	1.62	1.27	1.67	–
H26年度下半期	1.74	1.75	1.77	1.86	1.86	1.85	1.73	96%
H27年度下半期	2.1	2.09	2.08	2.14	2.06	2.04	2.09	83%

※平成26年度全国特別養護老人ホーム(従来型)平均人員配置は、2.19



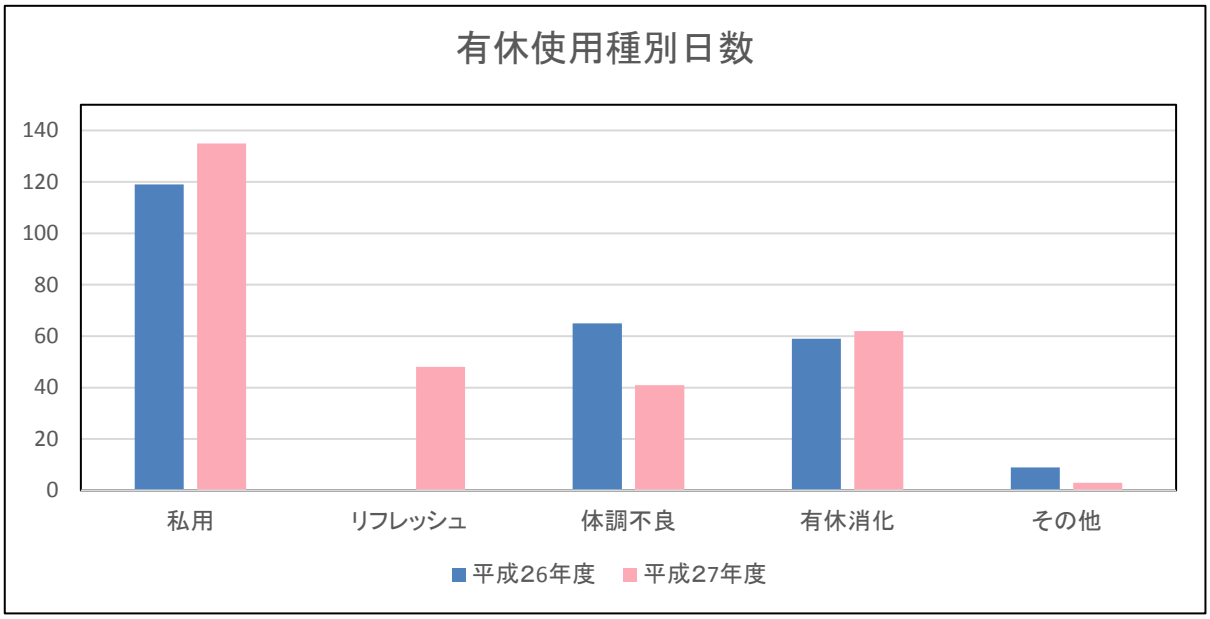
●事故件数　　(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	比率
H26年度	16	12	17	21	20	25	111	—
H27年度	12	13	5	22	27	19	98	88%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	比率
H26年度	28	20	14	16	14	13	216	—
H27年度	19	12	18	18	7	11	183	85%



●有休使用種別日数　　（単位：日）

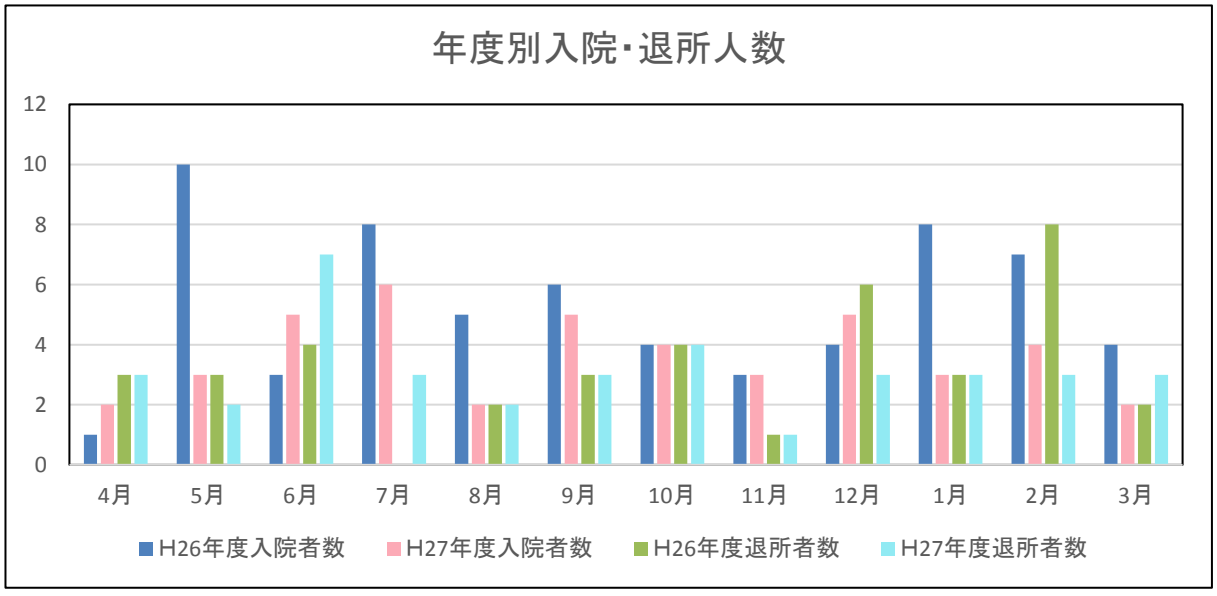
	私用	リフレッシュ	体調不良	有休消化	その他	合計	平均
平成26年度	119	0	65	59	9	252	7
平成27年度	135	48	41	62	3	289	8



●年度別入院・退所人数　　（単位：人）

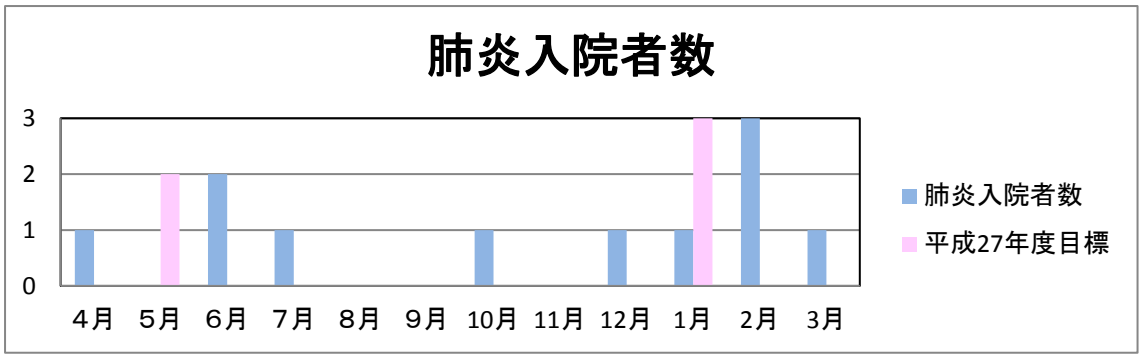
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	比率
H26年度入院者数	1	10	3	8	5	6	33	－
H27年度入院者数	2	3	5	6	2	5	23	70%
H26年度退所者数	3(2)	3(0)	4(2)	0(0)	2(2)	3(1)	15(7)	－
H27年度退所者数	3(2)	2(1)	7(1)	3(0)	2(0)	3(2)	20(6)	133%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	比率
H26年度入院者数	4	3	4	8	7	4	63	－
H27年度入院者数	4	3	5	3	4	2	44	70%
H26年度退所者数	4(1)	1(0)	6(1)	3(1)	8(3)	2(1)	39(14)	－
H27年度退所者数	4(1)	1(0)	3(1)	3(0)	3(1)	3(0)	37(9)	95%

＊()の数字は、ターミナルで退所となった人数です。



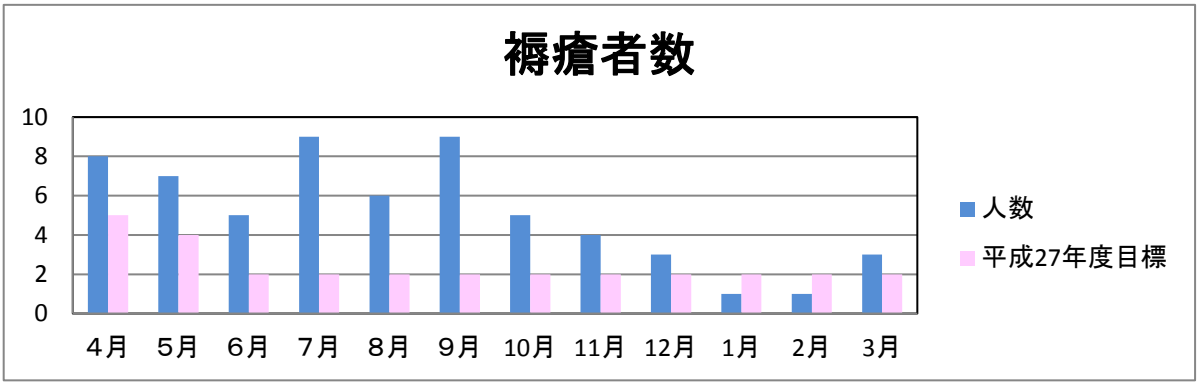
●肺炎入院者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
肺炎入院者数	1	0	2	1	0	0	4
平成27年度目標	0	2	0	0	0	0	2
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
肺炎入院者数	1	0	1	1	3	1	11
平成27年度目標	0	0	0	3	0	0	5



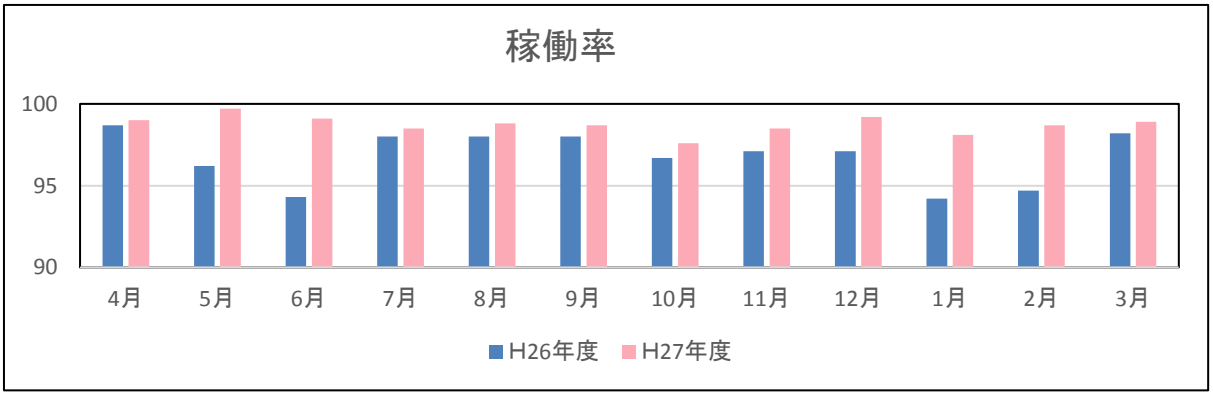
●褥瘡者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
人数	8	7	5	9	6	9	44
平成27年度目標	5	4	2	2	2	2	17
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	5	4	3	1	1	3	61
平成27年度目標	2	2	2	2	2	2	29



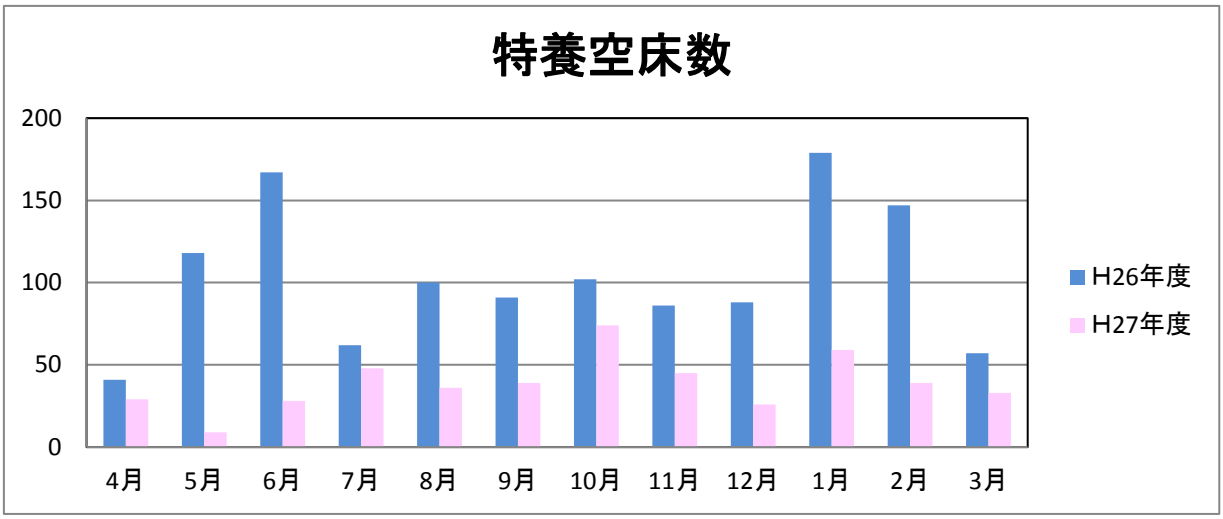
●稼働率　　(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均	比率
H26年度	98.7	96.2	94.3	98	98	98	97	―
H27年度	99	99.7	99.1	98.5	98.8	98.7	99	102%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	比率
H26年度	96.7	97.1	97.1	94.2	94.7	98.2	96.8	―
H27年度	97.6	98.5	99.2	98.1	98.7	98.9	98.7	102%



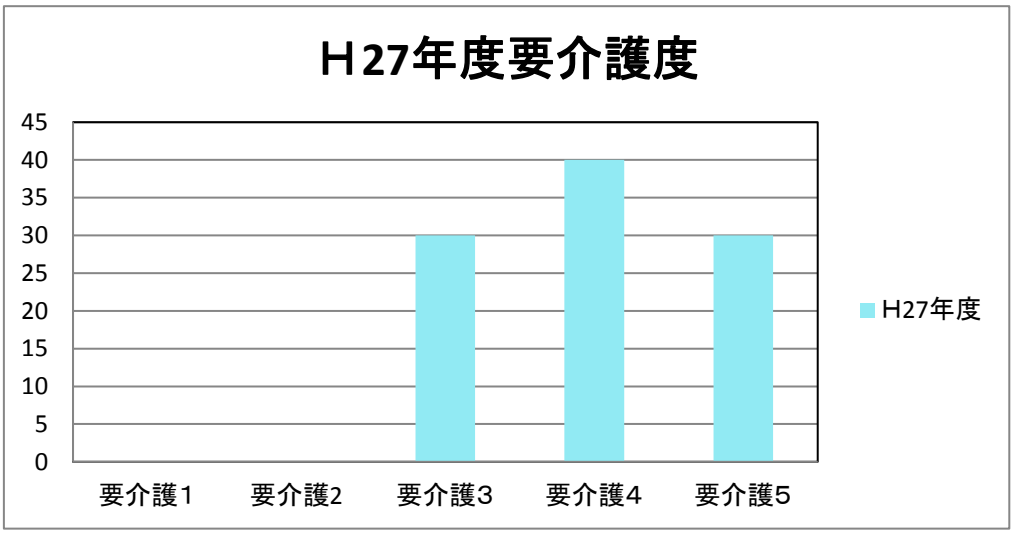
●特養空床数　　(単位:床)(単位:%)

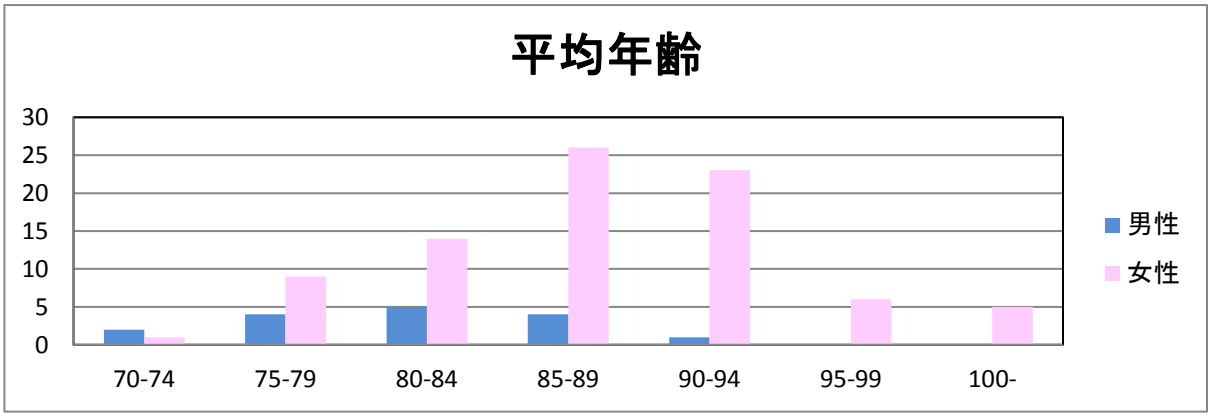
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	比率
H26年度	41	118	167	62	100	91	579	ー
H27年度	29	9	28	48	36	39	189	33%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	比率
H26年度	102	86	88	179	147	57	1238	ー
H27年度	74	45	26	59	39	33	465	38%



●要介護度

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
H27年度	0	0	30	40	30	4



●平均年齢

	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	合計
男性	2	4	5	4	1	0	0	16
女性	1	9	14	26	23	6	5	84